

| 時間 | アジェンダ |
|--------------|---|
| 18:30 | 事務局からの説明・連絡事項(5分) |
| 18:35 | プロジェクト活動報告①(45分) ✓ 第5回ラウンドテーブル(東京開催)の振り返り |
| 19:20 | プロジェクト活動報告② (15分) ✓ 亀山市との交流会に関する感想 |
| 19:35 | 状況報告 (各2分×6) ■第5回企画会議の振り返りと現在の状況 A. como☆Project B. 若者ファーム C. 伊賀ミート D. 伊賀PR動画作成プロジェクト E. 広報宣伝部 |
| 19:55 | 企画の詳細検討(55分) |
| 20:50 | 本日の検討内容共有(各3分以内) |
| 20:55 | その他連絡事項・閉会(5分) |

第5回RTの振り返り

当日のアジェンダ

| 時間 | アジェンダ |
|-------|---------------|
| 13:30 | 開会(趣旨説明) |
| 13:35 | 伊賀市の取り組み紹介 |
| 13:40 | ゲストのトークショー |
| 13:55 | 自己紹介タイム |
| 14:05 | 伊賀王クイズ |
| 14:30 | 休憩 |
| 14:40 | 伊賀トーク！！ |
| 15:55 | 総括コメント |
| | 閉会の挨拶 |
| 16:00 | ラウンドテーブル閉会・休憩 |

懇親会(1.5時間程度) ※参加任意

ねむちゃんに、「東京からふるさと伊賀を考える」というテーマでトークショーを行ってもらいました

当日の様子(ゲストのトークショー)

はじめ上野開催と聞いて、伊賀上野だと勘違いして、お母さんに帰る連絡をしまった後で、東京の上野と聞いてびっくりしました！

伊賀への貢献としては三重県観光大使としてイベントに協力することの他に、伊賀の知り合いのおじちゃんの依頼で商品のラベルデザイン等も行いました！

今でも、伊賀が大好きで上野天神祭の時はもちろん、機会を見つけて帰省しています！

海外公演で世界に行った際、伊賀というと多くの方々から、**NINJA!**といわれて、伊賀の世界的認知度の高さを感じ驚きました！



伊賀王クイズメンバーの進行やクイズの設計が良く大変盛り上がり、伊賀トーク！！ の前に参加者間の親睦を深めるのに大きく貢献しました！

当日の様子(伊賀王クイズ)



伊賀王クイズでは大平さんや三浦さん、大迫さんの名MCぶりで、大変盛り上がりました！

問題の難易度や配点設計もよく、獲得点数の大きい最終問題で奇跡の逆転が起き、チームFが優勝しました！

伊賀出身者も出身者じゃない方も一緒に熱く、優勝賞品獲得を目指し奮闘しました！

アンケートでも伊賀王クイズがとても面白かったという声が寄せられていました！

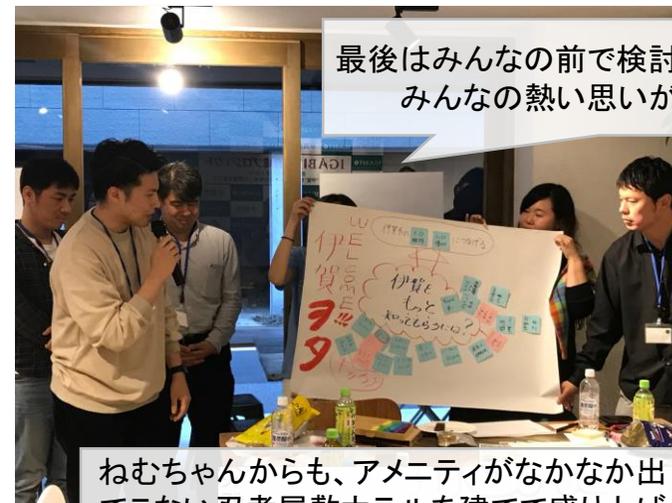
市外にいてもできる伊賀のためになることについて考えていただきました

当日の様子(伊賀トーク!!)

伊賀トーク!!の様子



市外にいても伊賀のためにできることをテーマに検討してもらいました!



最後はみんなの前で検討内容を発表しました!
みんなの熱い思いが感じられました!

伊賀にゆかりのある人も東京出身で伊賀にゆかりのない人も、一緒に伊賀のことについて楽しく考えてもらいました!



ねむちゃんからも、アメニティがなかなか出てこない忍者屋敷ホテルを建てて盛り上げるなどのアイデアをいただきました!



とても盛り上がり、活発な意見交換がなされ、関係人口の創出にも成功しました！

集合写真

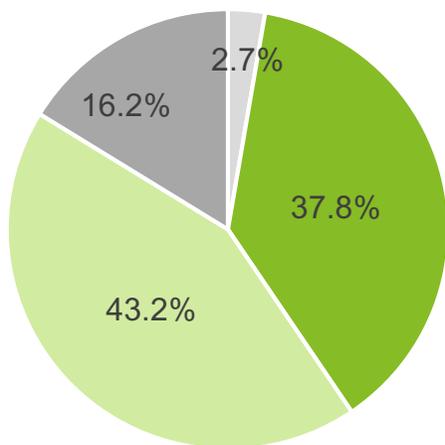


参加者の主な年代層は20代・30代で、社会人が大半を占める結果になりました

アンケート結果(1/5)

20代から30代の参加者が全体の約8割を占めている

1.属性(1-1 年代)

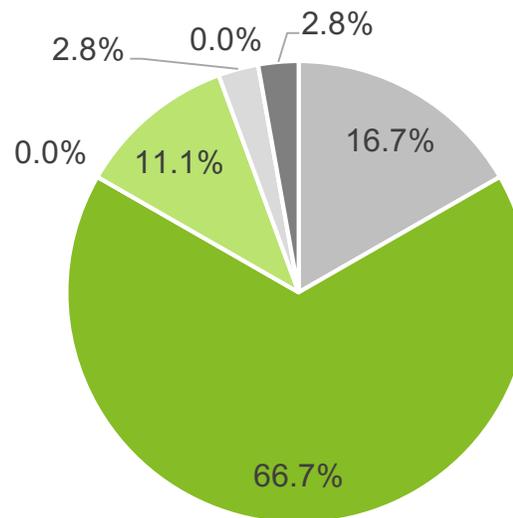


■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代

| | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 |
|-------------|-----|-----|-----|-----|
| 参加者数 (人) | 1 | 14 | 16 | 6 |

社会人が全体の7割以上を占める

1.属性(1-2 職業)



■ 学生 ■ 会社員 ■ 自営業 ■ 公務員 ■ 主婦 ■ パート ■ その他

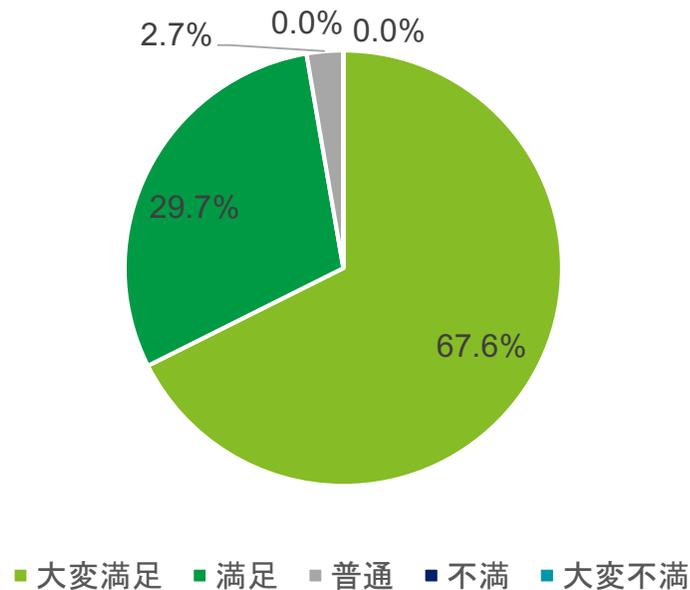
| | 学生 | 会社員 | 自営業 | 公務員 | 主婦 | パート | その他 |
|-------------|----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
| 参加者数 (人) | 6 | 24 | 0 | 4 | 1 | 0 | 1 |

97%が満足と回答しており、東京で伊賀を感じられる機会の提供が満足の要因として挙げられます

アンケート結果(2/5)

参加者全体の97%が第5回ラウンドテーブルに満足と回答

2.ラウンドテーブルに対する満足度



| | 大変満足 | 満足 | 普通 | 不満 | 大変不満 |
|----------------|-----------|-----------|----------|----|------|
| 参加者数 (若者会議) | 25 (7) | 11 (3) | 1 (1) | 0 | 0 |

東京で伊賀のことに触れられたことや新しい出会いの提供、伊賀市や地方創生への理解が醸成されたことに満足している

3. ラウンドテーブルへの満足の理由

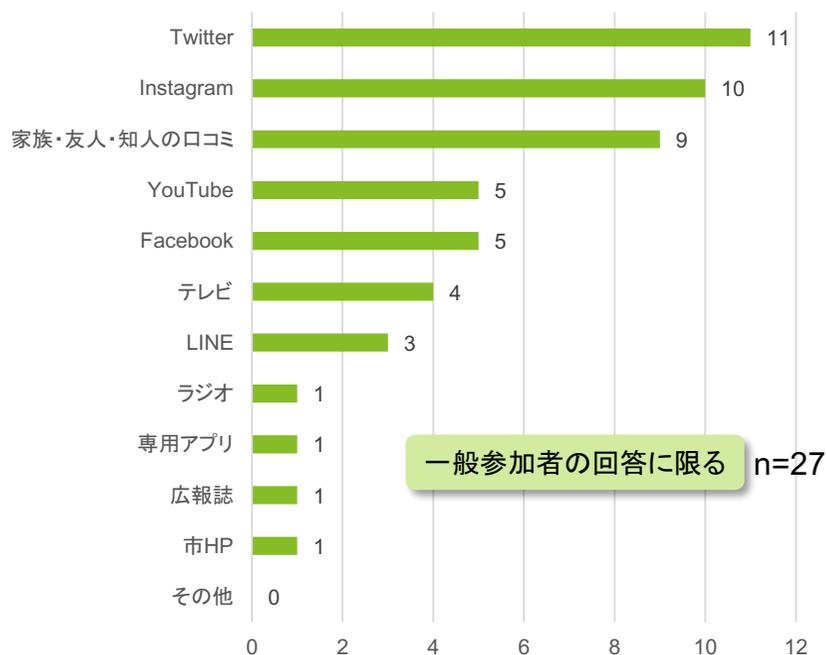
- 東京で伊賀を感じられる機会の提供 (10件)
 - 東京からの視点で伊賀を見つめることで新しい伊賀を知ることができた
 - 東京で伊賀の人とコミュニケーションできたことが純粋に楽しかった
 - 東京で伊賀の方にあえてよかった
- 新しい出会いや意見交換機会の提供 (9件)
 - いろいろな意見を聞いて和気あいあいと楽しめた
 - 普段つながることのない人達と知り合えた
- 伊賀市への理解醸成 (5件)
 - 伊賀の特産物、名所、人物を知ることができた
 - 伊賀の事を改めて知った
- 地方創生への理解醸成 (2件)
 - 具体的な地方創生への取り組みを知ることができた
 - これまで地元の活性化に関して考えたことがなかったので、大変貴重な機会だった

特定の所属コミュニティを持たない参加者が多い現状も踏まえ、Twitter・Instagram等のSNSによる情報発信が有効と考えられます

アンケート結果(3/5)

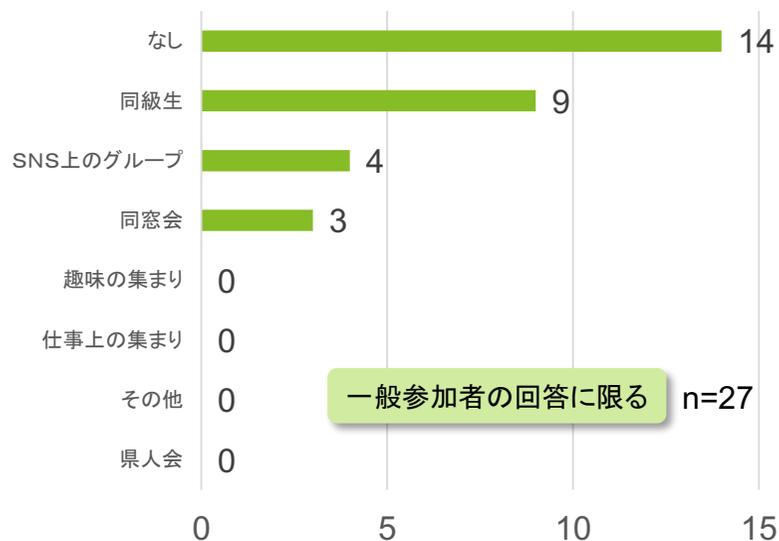
SNSによる情報配信に対する需要が高く、特にTwitter・Instagramでの情報発信が高い結果となった

4. 情報発信に適した手段(複数回答可)



特定のコミュニティに所属しているのは全体の50%以下と低い数値となっている

5. 現在所属している伊賀市に関連するコミュニティ(複数回答可)



6. 所属しているコミュニティの名称

- 上野高校同窓会 (3件)

伊賀市外にいながら伊賀のためにできることとしては①情報発信、②ふるさと納税、③物産品の購入との回答が大半という結果となりました

アンケート結果(4/5)

7. 伊賀トーク！！で感じた①あなた個人として伊賀のためにできそうだったこと、②実行するために伊賀市にしてほしいこと

| | | ①できそうなこと | ②伊賀市にしてほしいこと |
|------------|------------|---|--|
| 情報発信 | SNSでの発信 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ ハッシュタグ等で一斉投稿 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 統一タグの作成 ✓ イベントの開催・情報を積極的に発信 |
| | 身近な人へのアピール | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 職場や他のグループメンバーに伊賀の良いところを紹介し、伊賀に来てもらえるよう促す ✓ 名刺に伊賀を入れる ✓ 伊賀のお土産を買って配る | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 分かりやすく良さを市民にアピール(身近な人へアピールするために、まずは市民が伊賀市の良さを理解すること) |
| ふるさと納税 | | <ul style="list-style-type: none"> ✓ ふるさと納税に申し込む | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 商品の充実 |
| 物産品の購入 | | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 伊賀のお米、お酒をいただく ✓ 伊賀の特産品を購入し消費する | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 伊賀産の食材を食べられる店を増やす活動 ✓ ポイントor仮想通貨を発行し、インセンティブを与える ✓ 伊賀の特産品を買えるオンラインショップに便宜を図ってほしい |
| その他伊賀市への要望 | | <ul style="list-style-type: none"> ✓ IGA DAYの発信日を決めてください ✓ 田中善助さんについての漫画を発行してほしい ✓ 「東京で働いたり活動している人を紹介する」という案があったので、是非そのプロジェクトを東京にいるメンバーで立ち上げられたらよい ✓ 市外でのイベントを増やす(東京での定期イベント開催) | |

東京開催に対する肯定的な意見や今回に留まらない次回開催や継続開催に対して期待を寄せる声が挙がっていました

アンケート結果(5/5)

8. ラウンドテーブルに関する感想

開催に関する コメント

- ✓ 東京でこの会を開くことに意味があると思った。さらに全国へ広げてみてはいかがですか。(一般)
- ✓ また、東京地区でやってください。(一般)
- ✓ 伊賀のみでなく複数の市のラウンドテーブルを合同で開催してみてもどうか。情報(取組)共有に加え地方創生に関心のある社会人の参加が見込まれると思う。(一般)
- ✓ 次回は伊賀上野でやってほしい。(一般)
- ✓ 定期的・継続的が大切だと思った。(若者会議)

プログラム に関する コメント

- ✓ クイズ楽しかったです。(一般)
- ✓ 市外の者だが伊賀への興味がさらに深まった。(一般)
- ✓ 将来人口が4万人を切るのは知らなかった。市の将来戦略(何で食べていくか)が必要。(一般)

その他

- ✓ 伊賀市民の街への「ネガティブ」さが気になる。(一般)
- ✓ 伊賀は結構都会で自慢できる都市です。(一般)

- ① 今後、こういった活動を更によくしていくためには？
- ② 「東京で働いたり活動している人を紹介する」というアイデアが参加者から出ましたが、こちらの検討内容について知っている人ご紹介ください！
- ③ 上記も含め、今後関係人口と**SNS**等を通じて連携していくためにはどのようにしたら良いでしょうか？

亀山市との交流会振り返り

伊賀市・亀山市双方に対する理解を深めると共に、ドッジビーやしっぽとりを通して交流を深めました

亀山市若者会議との交流

交流会



伊賀と亀山に関するクイズ大会を行い、お互いの地域について理解を深めました！
優勝チームにはマドレーヌの景品も！

両市の良いところを言い合い、改めてそれぞれの市のいいところを認識すると共に、亀山市についてもより深く理解しました！



レクリエーション



ドッジビーやしっぽとりなど、スポーツを通して交流を深めました！
今回は負けてしまいましたが、次は勝ちます！

最後はあけぼの学園高校の製作したPeoninをプレゼントし、伊賀市の若者の取組をPRしました！



交流した際の感想についてみんなに共有してください！